

保護者アンケート

番号	評価項目				
		A	B	C	D
生徒の実態把握や教育的ニーズの焦点化を図り、主体的に学ぶことができる授業づくりに努める。	1 学校は、児童生徒の実態やニーズを的確に把握するための定期的な話し合いを行っている	54%	44%	0%	2%
	2 学校は、児童生徒一人一人のニーズに応じ手だてや指導方法を工夫・改善し、授業の充実に努めている	54%	35%	8%	2%
	3 学校は、障がいに応じた授業づくりに関する研修会を実施し、教員の専門性の向上に努めている	35%	54%	6%	0%
	4 学校は、経験を重視して、自立と社会参加につながる具体的な内容の指導に努めている	35%	56%	4%	2%
個別の教育支援計画、個別の指導計画の適切な活用を図り、自立と社会参加に向けた指導の充実に努める。	5 学校は、「個別の指導計画」の活用及び改善を図り、保護者や関係機関との連携しながら指導を行っている	60%	35%	2%	2%
	6 学校は、一人一人のニーズに応じて、個別懇談や進路相談を丁寧に行っている	63%	29%	6%	2%
	7 学校は、保護者と共通理解を図りながら、安全で段階的な通学指導に努めている	54%	38%	6%	2%
保護者や関係機関との連携を図り、健康・安全教育の更なる充実に努める。	8 学校は、安全・防災教育を推進し、交通安全教室や避難訓練を計画的に実施し、安全学習の充実に努めている	67%	29%	4%	0%
	9 学校は、食育に関する研修会や歯みがき指導等を行い、肥満防止や生活習慣の確立を中心とした健康な身体づくりに努めている	56%	42%	0%	0%
	10 学校は、校舎内外の衛生と美化を図り、健やかな心と体を育む環境づくり(衛生・安全・快適空間)に努めている	48%	46%	0%	4%
	11 学校は、いじめ防止基本方針に基づいて、組織的対応を行いながらいじめ防止に努めている	44%	52%	0%	0%
地域支援センターあいつが中心となり、教育相談や支援会議等の実施及び関係機関と連携を図り、センター的機能の更なる充実に努める。	12 学校は、児童生徒や保護者のニーズに応じ、関係機関と連携を図り、適時教育相談や支援会議を実施し、学校全体で適切な対応に努めている	23%	58%	13%	2%
	13 学校は、「地域支援センターあいつ」を開設し、校内の人材資源を活かした教育相談や研修会を実施するなど、地域のニーズに応じた支援を行っている	23%	71%	2%	2%
	14 学校は、「地域支援センターあいつ」を開設し、校内の人材資源を活かした教育相談や研修会を実施するなど、地域のニーズに応じた支援を行っている	31%	60%	2%	0%

